



放課後、下校する福永明日香と小坂沙織。明日香はケータイを取り出し、自分のブログの『AS☆KAはぁとろぐ』にアクセス。ブログの画面には、明日香が遊び心で載せたスクープ写真と文章。寄せられたコメントを読む2人は一気に表情が強張る。

篠山に住む祖父の弥一からの電話に、元氣なく答える明日香。明日香の様子が気がかりな弥一。福永家の夕食時、明日香の母の千恵美は夫の崇史に、メールばかりしている明日香に意見してくれと頼むが、真剣に取り合ってくれない態度に千恵美の怒りが爆発。



明日香の担任の高遠が福永家を訪問し、明日香が作っているブログの一件を千恵美に知らせる。全く知らなかった千恵美は、愕然とする。高遠は明日香にブログの削除をさす。明日香のケータイに着信音。メールに添付された盗撮写真を見てショックを受ける千恵美。

祖父の弥一が明日香のことを心配して、篠山から出てくる。崇史と千恵美は明日香のブログのことで夫婦喧嘩を始めてしまう。たまりかねた弥一が「当分、明日香を預かる」と言い出して、明日香は篠山の弥一の家で過ごすことに・・・



篠山の家で、明日香は弥一に「人と話すのは面倒だし疲れる、メールの方が楽だ」と話す。弥一は、人と人とのつながりというものについて、自分の思いを語る。明日香の心の中にたまっていた様々な思いがこみ上げてくる。

豊かな自然の中で、弥一と隣家の嘉子とのふれあいを通して、少しずつ落ち着きを取り戻す明日香。時間と距離を置いた家族は、それぞれが相手の立場に立って考え直す機会であった。それぞれの出した結論とは・・・



学習のねらい

学校や地域の学習会、職場の研修会などで、

- 気軽にケータイやインターネットを使うことが日常化した中、それが常に人権侵害と隣り合わせにあることを忘れていないか、ネット依存に陥っていないか、自分自身の生活を振り返ってみましょう。
- 本当に豊かなコミュニケーションとはどういうものかを考えるとともに、インターネット等の活かし方について考えてみましょう。
- こころ豊かな社会を形成するために、人を思いやることの重要性を認識し、人と人とのつながり、家庭の果たす役割、地域社会に生きる一員としてのあり方を、私たちの生き方の問題として考えてみましょう。